

2020年10月9日

SOMPOホールディングス株式会社
株式会社サンリオエンターテイメント
一般社団法人 CDO Club Japan

「スマホカメラを使ったレジャー・娯楽サービス産業の従業員向け健康チェック」 に関する実証実験の実施

SOMPOホールディングス株式会社(グループCEO取締役代表執行役社長:櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」)は、お客さまの「安心・安全・健康」に資する最高品質のサービス提供を通じ、社会に貢献するというグループ経営理念の実現に向け、保険事業を中核に事業領域を拡大するとともに、デジタル技術の活用を加速させています。このたび、サンリオピューロランドを運営する株式会社サンリオエンターテイメント(代表取締役社長:小巻 亜矢、以下「サンリオエンターテイメント」)と、デジタル分野における世界初の経営陣コミュニティである一般社団法人 CDO Club Japan(代表理事:加茂 純、以下「CDO クラブ」)とともにデジタル技術を活用したニューノーマルな社会における日々の健康チェックを提言する1つとして、「スマホカメラを使ったレジャー・娯楽サービス産業の従業員向け健康チェック」の実証実験を開始します。

1. 背景・目的

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う生活様式の変化によって、日本経済は大きな打撃を受けており、ニューノーマルな世界が到来しています。

このような状況においても家族、友人などと豊かな生活をおくるために、テーマパーク、ショッピングモール、スタジアムなどの施設を安心・安全に利用できることが重要です。

SOMPOホールディングスは、これらの事業に従事する従業員の健康状態、特に呼吸器や気管支の異常チェックに有用である呼吸数や酸素飽和度(SpO₂、以下「SpO₂」)^{*}を把握することで、施設にお越しになるお客さまの安心・安全・健康を守りたいと考え、健康状態がどこでも把握できるサービスの開発に取り組んでいます。

このたび、サービスの実用化を見据え、サンリオエンターテイメントと CDO クラブとの共同で、技術検証を主目的とした実証実験を、より簡易かつ便利な使用形態を目指したスマホアプリを活用して実施することとしました。

2. 実証実験の概要

本実証実験では、イスラエルのスタートアップ企業である binah.ai 社(CEO: David Maman、以下「ビナー」)の動画解析による非接触での心拍数、呼吸数、SpO₂などのバイタルサインをモニタリングできる技術を活用しました。SOMPOホールディングスのデジタルトランスフォーメーションを

推進するデジタル戦略部(以下、「SOMPO Digital Lab」)はビナーの技術を搭載しているソフトウェア開発キット(SDK)を利用して、実証実験用アプリ「ヘルステッカー(以下、HC)」を開発し、スマホカメラを通した映像をもとに SpO₂、心拍数、呼吸数を計測します。同時に医療機器認定のパルスオキシメータの SpO₂、心拍数を用いることでサンリオエンターテイメントの従業員の健康チェックを行い、レジャー・娯楽サービス産業の従業員のニューノーマルな生活様式に資する体験をご提供できるかを検証します。

- ・実施期間:2020年10月1日から2020年11月30日まで(予定)
- ・対象者:サンリオエンターテイメント社員およびサンリオピューロランド従業員
- ・取得情報:対象者の基本情報、体温、呼吸数、心拍数、SpO₂など

3. 実証実験における各社の役割

| | |
|--------------------------------|---|
| 全体統括、アプリ HC 構築、技術支援、マーケット受容性調査 | SOMPOホールディングス SOMPO Digital Lab Tokyo & Tel Aviv |
| 実証実験参加者の募集協力 | サンリオエンターテイメント |
| ニューノーマルな生活様式に関する戦略策定 | CDO クラブ |
| ソフトウェア開発キット(SDK)の提供・技術支援 | ビナー |

4. 今後について

本実証実験の結果をふまえ、ニューノーマル社会において各社の強みを活かした連携により、お客さまの「安心・安全・健康」に資するサービスの開発に向けた検討を進めていきます。

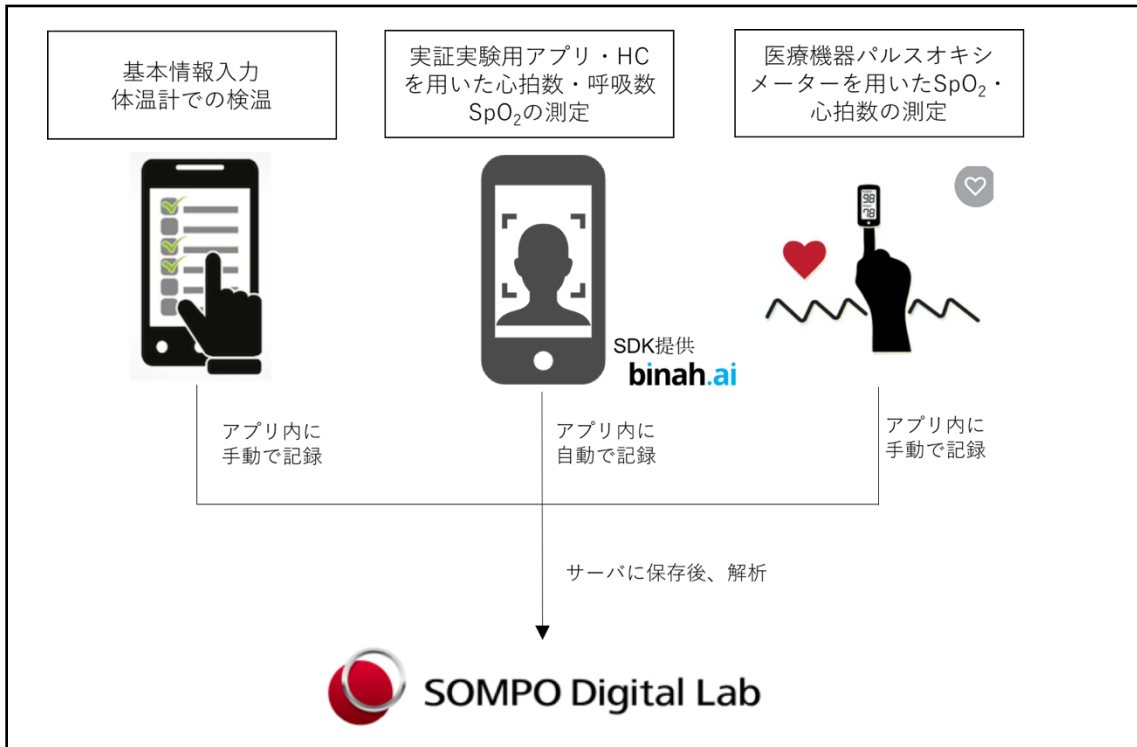
5. 本ニュースリリースについて

本ニュースリリースについては実証実験の主運営社の SOMPO ホールディングス・デジタル戦略部(担当:芝崎)までお問い合わせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

サンリオエンターテイメント、CDO クラブ、ビナーにお問い合わせいただいてもお答えすることができません。

※ 酸素飽和度(SpO₂): 心臓から全身に運ばれる血液の中を流れている赤血球に含まれるヘモグロビンに酸素がどれくらい含まれているか、皮膚を通して調べた値。肺や心臓の病気で酸素を体内に取り込む力が落ちてくると数値は下がり、一般的に96~99%が標準値とされています。90%以下の場合には十分な酸素を全身の臓器に送れなくなった状態(呼吸不全)になっている可能性があるため、適切な対応が必要です。出典:一般社団法人 日本呼吸器学会 呼吸器 Q&A パルスオキシメータとはどのようなものですか? https://www.jrs.or.jp/modules/citizen/index.php?content_id=139

実証実験イメージ図



以 上